

研究課題名	糖尿病予防フェスタ来場者アンケート調査
研究機関名	武蔵野赤十字病院 糖尿病療養支援チーム
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 杉山 徹
研究期間	2019年 11月 ～ 2029年 11月
研究の意義・目的	我が国の糖尿病患者数は増加の一途をたどっているにもかかわらず、市民の認知・認識はまだまだ低く、糖尿病予備軍や糖尿病未治療の方が数多くいるのが現状である。そこで当院では2009年より糖尿病の啓発事業の一環として一般市民を対象に『糖尿病予防フェスタ』を開催し、糖尿病の認知度向上を図っている。さらに糖尿病に関する医療連携・多職種連携も推進していることもこのフェスタの特徴の一つである。この取り組みは年ごとに一般市民の参加の増加を見ており、ここ数年は毎回200名前後の来場者を得ている。本イベントが糖尿病の啓蒙・啓発として有用であるかを評価するために開催毎に来場者アンケートを実施する。
研究の方法 (対象期間含む)	研究デザイン：無記名（匿名）によるアンケート調査 研究方法：イベント来場者全員にアンケート用紙を手渡しで配付し、匿名かつ任意に記入されたものを会場内で任意に回収する。回答項目を集計し、解析する。 研究期間：2019年11月～2029年11月 調査期間：2019年11月～2029年11月に年1回開催するイベント時間内
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①無記名アンケート調査にて得られた情報を解析し、今後のイベント開催に役立てる。また、開催報告を日本糖尿病学会年次学術集会において毎年発表する。情報収集および学会発表に際し、回答者の個人は特定されない。 ② 1. 居住地（市町村のみ） 2. 年齢 3. 性別 4. 過去の参加歴 5. イベントを知った媒体 6. 参加動機 7. 糖尿病と自身の関連 8. 定期通院・定期検診の有無 9. イベント参加後の定期通院・定期健診の意志 10. 糖尿病予防の重要性についての理解度 11. イベント内容の評価・感想 12. イベントに対する要望 ③武蔵野赤十字病院内分泌代謝科および糖尿病療養支援チーム内 ④武蔵野赤十字病院内分泌代謝科 部長 杉山 徹
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 内分泌代謝科 氏名 杉山 徹 TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525